

26. 血液腫瘍

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	化学療法	移植			放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
				自家末梢血幹細胞移植	血縁者間同種造血幹細胞移植	非血縁者間同種骨髄移植または臍帯血移植	体外照射	全身照射			治療内容	治療実績	医師の専門分野
1 血液内科	4	3	状況 ○ 実績 あり	○	○	○	○	○	血液がん(白血病、悪性リンパ腫)や血小板減少症の診療以外に貧血といった身近にある疾患や年々増加するHIV感染症も診療しています。外来受診から入院及び退院後の外来通院に至るまで、患者様とご家族の方を中心に医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・緩和ケアスタッフでチーム医療を行ない高精度な照射が可能な器材が導入され2012年8月末までに約500人の悪性腫瘍患者様に放射線治療を行ってまいりました。根治療法から、再発や転移後の緩和治療にいたるまで、幅広い治療内容に対応しています。脳定位照射という腫瘍をピンポイントに制御する方法もおこなっています。	ア http://www.ommedc.jp/patient/shinryou/ketsueki.html イ http://	掲載あり	掲載なし	掲載あり
2 放射線科	5	1	状況 × 実績 なし	×	×	×	×	○	血液がん(白血病、悪性リンパ腫)や血小板減少症の診療以外に貧血といった身近にある疾患や年々増加するHIV感染症も診療しています。外来受診から入院及び退院後の外来通院に至るまで、患者様とご家族の方を中心に医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・緩和ケアスタッフでチーム医療を行ない高精度な照射が可能な器材が導入され2012年8月末までに約500人の悪性腫瘍患者様に放射線治療を行ってまいりました。根治療法から、再発や転移後の緩和治療にいたるまで、幅広い治療内容に対応しています。脳定位照射という腫瘍をピンポイントに制御する方法もおこなっています。	ア http://www.ommedc.jp/patient/shinryou/seikei.html イ http://	掲載あり	掲載あり	掲載あり
3			状況 実績							ア http:// イ http://			
4			状況 実績							ア http:// イ http://			
5			状況 実績							ア http:// イ http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫 急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、成人T細胞性白血病、慢性骨髄単球性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫
------------------------------------	---